

四姑娘山は四川省北部のアバ藏族羌族自治州小金県に在ります。主峰は6250mで南側の麓に町が有ります。昔は川の合流点を意味するチベット語を音訳した「日隆」と呼ばれていましたが、2014年から山の名前と同じ「四姑娘山」に変わりました。町の標高は約3200mですが、緯度が低い(北緯31度位)ので日本の標高3200mの山よりはずっと過ごし易いです。樹林限界で日本と比べて見ますと、富士山が2500m位なのに対して四姑娘山は4100m位です。

6250mの山が傍に在るため真冬の朝は零下10度以下の日が続きますが、3月の下旬に入る頃になると、未だ朝氷が張るものの日中の陽射しが暖くなり草の芽の緑が目につくようになります。そして一番に咲く花が春リンドウ、(学名*Gentiana thunbergii*)、です。日が昇って陽射しを1時間位浴びてから青い花を開かせますが、蜜蜂も早々と飛んで来てリンドウの花に顔を突っ込んでいます。この頃、水気の多い所では「ツクシ(学名*Equisetum arvense*)」も沢山顔を出します。当地のツクシは日本のより黒づんで見えます。未だ時々雪が降る日の有る中で「春リンドウ」や「ツクシ」は「春が来たよ!」と叫んでいるように思えます。

町から川に沿って標高を400m位下げると桃の花が満開で、更に400m位下がると梨の花が満開、更に400m位下がると林檎の花が満開です。春は川に沿っ



水気の多い所ではツクシ

て上って来ています。これから一月位過ぎると、四姑娘山の麓の町で山桜が咲き始めます。そしてもう少し標高の高い所では紫色のサクラソウや黄色いケシも咲き始めます。四姑娘山は春まもなくです。

●大川さんのホームページはこちら

<http://rgyalmorong.info/index.htm>

<http://rgyalmorong.info/scholaweb/conts.htm>

▶お知らせ：女王谷のHP

(<http://rgyalmorong.info/>) に、当地の風情を紹介するサンプルビデオ(MP4形式8MB前後)1分余り×15本を追加しました。日本語HPに入って頂いて、先頭頁の左下に有る、「風情のあるビデオ」でご覧になれます。

(<http://rgyalmorong.info/scholaweb/queenvideo-j.htm>)



真っ先にハルリンドウ



早々と蜜蜂